

組織市議会

議長に橋本一二三氏

副議長は徳橋一郎氏

第百十七回の臨時市議会は十一月五日開かれ、新議長に橋本一二三氏、副議長徳橋一郎氏を決めたあと、各常任委員会、議会運営委員会の委員を決めた。

また、監査委員の選任、一般会計補正予算の承認などもあったが、新人の大幅な進出もあって、新鮮なムードがいつぱいだった。

また、議長の任期は四年になっていますが、今までの慣例で二年とし、再選をさまたげないことを申し合わせて投票の結果、圧倒的多数で橋本一二三議員を議長に選びました。

大正十二年生れ、六十二歳、旧稲生村議員、旧香長村議員に連続当選し今回で五期目。この間、総務・建設各常任委員長、副議長を歴任。現住所は稲生。



◎徳橋 一郎 二十票
小沢 正澄 七票
竹内 淳輔 二票

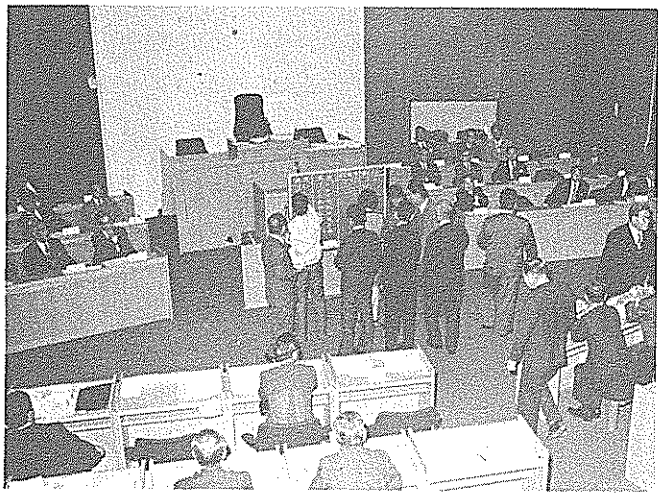
橋本議長の横顔

徳橋副議長の横顔



大正七年生れ、五十七歳、瓶岩村農会技手などを経て

新鮮なムードがいつぱい



各常任委員の割り振りも揃いスタートだ（議場で）

圧倒的多数で 新議長を選出

こんどの臨時市議会は、去る十月十二日に市議会議員の選挙が行われ、新しく選ばれた三十人による初めての議会で、新人十二人の議員も緊張した面持ちで出席。○番、△△議員と呼ぶ声に「ハイッ」と元気よく応えるなど新鮮な議会のムードがいつぱいでした。

まず、最年長の沢村武一議員を仮議長に議長選挙が行われました。新市議会は革新系議員の進出などもあって、「多数会派から議長、革新から副議長」という革新議員団の要請も出されましたが意見がまとまらず、無記名投票をすることと賛成多数で決めました。

橋本新議長は今回で五期目のベテラン議員。副議長や常任委員長の経歴もあり、保守系議員団の会長をつとめたことなどもあって、はやくから次期議長の下馬評がいわれていたものです。

新議長に選ばれた橋本議員は、浅学で微力者だが謙虚な気持で議長を受けたい。きわめてきびしい行政のなかで市議会のもつ役割りも大切だ。今後の議会運営、諸問題について各議員の協力をたまわりたい。と、あいさつがありました。

続いて、副議長の選挙に入り、大型新人で前助役の徳橋一郎議員を選びました。

大正七年生れ、五十七歳、瓶岩村農会技手などを経て二十二年から久礼田村書記、助役、村長、後免町助役、南国市農業委員、次長、一時退職して土佐釜油に勤めたあと四十一年から四十八年まで市助役。現住所は久礼田。

各常任委員も 出揃う

各常任委員会、議会運営委員会の委員は、次のとおりです。
（○印は委員長、△印副委員長）
【総務】

今日の話 明日の話

○松本二郎・△浜田健夫・土居菊雄・大谷謙・岡林保・岡崎俊一
橋本一二三・吉村雅男
【建設】
○松岡幸寿・△小沢正澄・堀川和夫・竹内淳輔・島崎秋水・島内正雄・門田益治・橋田信夫
【産業経済】
○平田良広・△浜田一雄・岩原榮喜・橋本直治・有沢実・徳橋一郎・中村寅八

【教育民生】
○沢村武一・△竹田広実・今井茂子・高島邦明・西川誠男・野口幸重・西山道雄
【議会運営】
○吉村雅雄・△島内正雄・岡崎俊一・竹内淳輔・橋本直治・今井茂子・岩原榮喜・野口幸重
【監査委員に
浜田一雄議員

十一月四日で任期満了の監査委員（浜田一雄議員）は、市長職務代理者門田助役から引き継ぎ再任の提案がされ、賛成多数で可決されました。

■組合議員に吉村・浜田氏
南国市、高知市、土佐市、春野町、伊野町など九カ町村で構成し、尿処理場建設を進めている高知中央地区衛生事務組合議会議員選出は、選挙の結果、吉村雅男議員、

浜田健夫議員の両氏に決まりました。

○吉村雅男 十票
○浜田健夫 十票
島崎秋水 八票

■選挙事務費を予算補正
県知事選、南国市長選に伴い、二百七十四万九千円を歳入歳出予算の総額に追加する一般会計補正予算の専決処分報告は、賛成多数で承認されました。

第八回南国市民賞

田島正実さんら 三人の功績を表し

市民賞は、広く一般市民の中から産業、教育、文化、政治、社会労働などの各分野に貢献された功労者や社会のための事業、善行など、かくれた篤行者をあらかじめ市民から候補者として推せん願ひ表彰選考委員会で選考し、その答申を得て表彰者を決めることになっています。

第八回を迎えた今年は、十月十八日、午後一時より表彰選考委員会（浜田健夫委員長）が開かれ、四人の候補者の中から田島正実さんら三人が選考され決定をみました。



〈一般〉
岡豊町 滝本 79歳



〈一般〉
明見 74歳



〈行政〉
国分 73歳

大正12年より部落区長歴任。昭和23年には食糧調整委員に就任、昭和26年、農業委員会と改組。この方20年間、農業委員、農地部会長などの職を務め、今もお農業委員を務め、食糧行政に寄与。

昭和27年、生活改善組合長となり、地区住民の生活改善と文化の向上に寄与。現在、岡豊町社会福祉協議会会長、老人クラブ会長。

大正8年大篠村会議員当選2期。昭和34年大篠遺族会発足と同時に理事、会計を歴任、会長として現在に至る。昭和25年より明見公民館長として婦人学級の設立など行政に寄与。部落納税組合長として100%の納税成績をあげる。大篠社会教育理事として20年。民生委員として10年現在に至る。明見川改修委員として水害防止に尽力。

昭和4年から国府村会議員8年。同26年から農業共済組合理事、監事21年間。同26年から農協組合理事7年間。同28年より民生委員10年間。同31年より後免町町会議員3年間。同38年より国分部落総代、公民館長現在に至る。現在、農業委員、国分川改修促進会副会長、老人福祉相談員。報われることの少ない社会的業務に献身的に奉仕。

□田島正実

□松村治

□竹中英喜